

現代的健康課題への対応 ―チーム学校の視点から進める課題解決を体験的に学ぶ― 課題解決演習シート

現代的健康課題を抱える子ども達への支援―養護教諭の役割を中心として―（文部科学省H29年3月）対応 【 年 月 日記入】 作成者【 】

演習の視点
 ①養護教諭並びに関係職員の専門性や保健室の機能を活かす
 ②逃してはならない効果的な連携のタイミングを大切にする
 ③関係者や関係機関のコーディネーター役を果たす視点
 ④教育活動全体につなぐための方策を設定する

		対応の流れ	養護教諭の役割			育成指標（埼玉県）との関連
		経験した事例（エピソード）	左記の手順に基づく養護教諭としての役割	コーディネーター的役割	養護教諭として必要な資質能力	
ステップ1 （対象者の把握）	手順1	対象者の課題に気づく ＜経験した事例や課題となっている事例を記述＞			＜具体的に＞	
	手順2	背景・要因の分析 ＜考えられる背景・要因を具体的に記述＞				
ステップ3 （支援方針・支援方法の検討と実施）	手順3	支援チーム				
	手順4	支援方針の検討 ＜支援の基本的な方針を本人・保護者・外部機関等について記述＞				
	手順5	支援の実施（連携・分担） ＜誰と・どんな機関と・どのように（※職の特質を生かした支援）＞	養護教諭			
	手順6	連携のタイミング ＜逃してはならない適時のタイミングを意識して記述する＞				
ステップ4 （児童生徒の状況確認及び支援方針・支援方法）	手順6	振り返りと改善 ＜支援の方針・連携・分担・コーディネーター・等々評価と改善策＞				
		今後の教育活動につなぐ ＜養護教諭として取り組む教育活動を具体的に記述＞	「個別の保健指導」「ほけんだより」「保護者会」「宿泊学習」「幼・小・中・高の連携」など具体的に記入する。			①保健管理 ②保健教育 ③健康相談・保健指導 ④保健組織活動 ⑤保健室経営 ⑥連携調整 ⑦児童生徒への対応 ⑧教育相談対応 ⑨問題行動への対応 ⑩外部連携 ⑪運営参画 ⑫学校安全